

使用済燃料プール対策 スケジュール

東京電力株式会社  
使用済燃料プール対策  
2015年5月28日現在

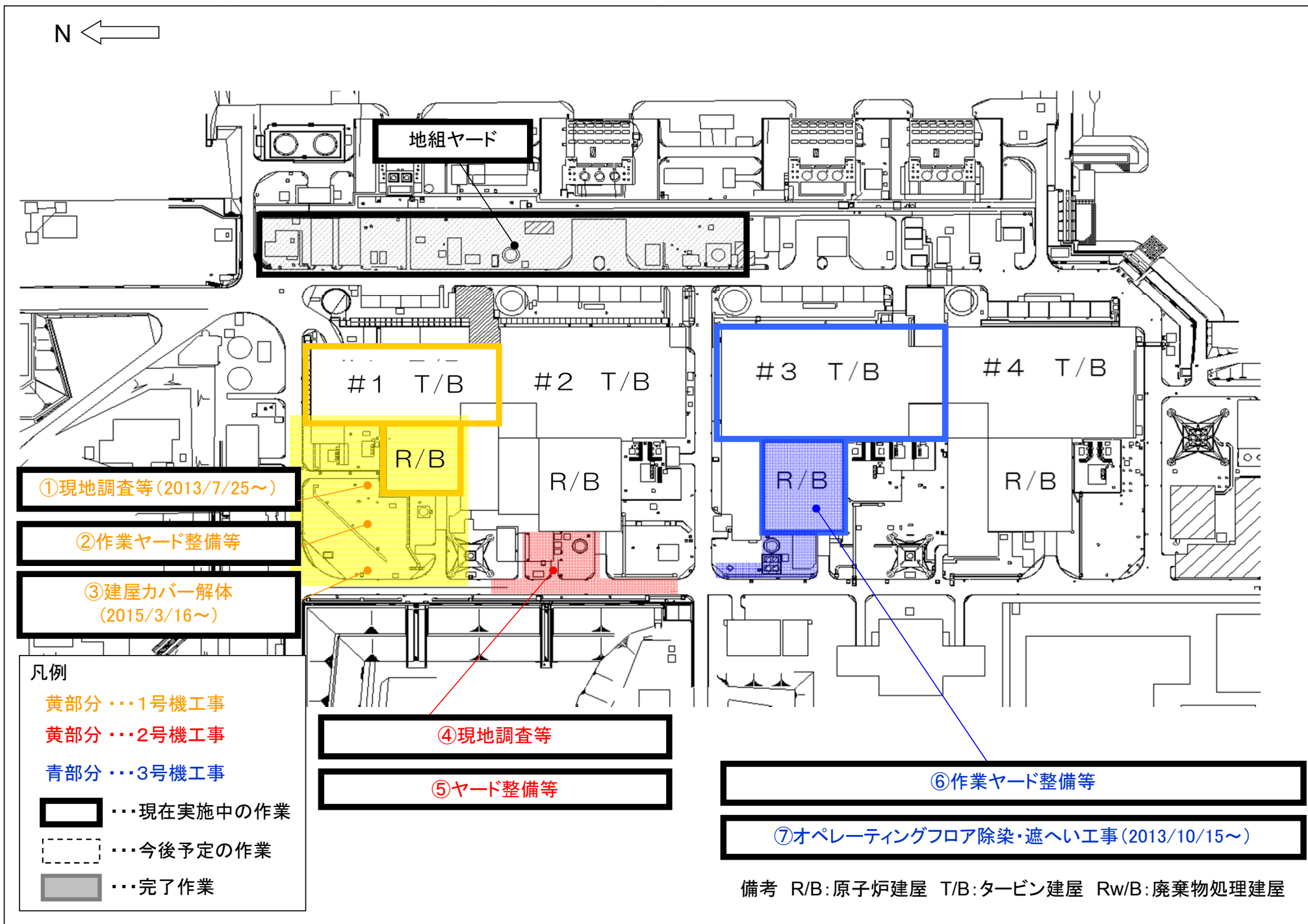
分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	4月												5月												6月												7月												8月												備考													
				26			3			10			17			24			31			7			14			下			上			中			下																																								
				日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年	日	月	年																																						
カバ	燃料取り出し用カバの詳細設計の検討 原子炉建屋上部の瓦礫の撤去 燃料取り出し用カバの設置工事	1号機	(実績) ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 ・作業ヤード整備 ・原子炉建屋カバ解体  (予定) ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 ・作業ヤード整備 ・原子炉建屋カバ解体	検討・設計	基本設計												ガレキ状況調査結果等の分析・評価、ガレキ撤去計画の継続検討																																				【主要工程】 ・原子炉建屋カバ解体再開：'15/3/16 ・燃料取り出し計画の選択：2014年10月 →プール燃料取り出しに特化したプランを選択 ・屋根貫通飛散防止剤散布：'15/5/15~'20完了 ・屋根パネル外し開始予定：ハルーン不具合につき調整中  ※○番号は、別紙配置図と対応																								
				現場作業	①現地調査等 ('13/7/25~)												②作業ヤード整備等												③原子炉建屋カバ解体('14/10/22~) 準備工事												屋根貫通飛散防止剤散布等													屋根パネル外し、オペフロ調査												工程調整中											
				検討・設計	基本検討												④現地調査等																																																												
カバ	燃料取り出し用カバの詳細設計の検討 原子炉建屋上部の瓦礫の撤去 燃料取り出し用カバの設置工事	2号機	(実績) ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 ・ヤード整備等  (予定) ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 ・ヤード整備等	検討・設計	基本検討												④現地調査等																																				【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：2016年度中頃まで継続検討 ・周辺ヤード整備工事の着手：'15/3/11~  ※○番号は、別紙配置図と対応																								
				現場作業	⑤ヤード整備等												追加 路盤整備												干渉物撤去												周辺建屋解体準備																																				
				検討・設計	(3号燃料取り出し用カバ) 詳細設計、関係箇所調整												(3号瓦礫撤去)												⑥作業ヤード整備等												⑦オペレーティングフロア除染・遮へい工事 ('13/10/15~)																																				
使用済燃料プール対策	燃料取り出し用カバの詳細設計の検討 原子炉建屋上部の瓦礫の撤去 燃料取り出し用カバの設置工事	3号機	(実績) ・作業ヤード整備 ・オペレーティングフロア除染・遮へい工事  (予定) ・作業ヤード整備 ・オペレーティングフロア除染・遮へい工事	検討・設計	(3号燃料取り出し用カバ) 詳細設計、関係箇所調整												(3号瓦礫撤去)												⑥作業ヤード整備等												⑦オペレーティングフロア除染・遮へい工事 ('13/10/15~)																								【主要工事工程】 ○除染・遮へい： ・オペレーティングフロア大型がれき撤去完了：'13/10/11 ・オペレーティングフロア除染・遮へい準備工事：'13/7/9~'13/12/24 ・オペレーティングフロア除染・遮へい工事：'13/10/15~  ○現在、除染・遮へい工事の追加対策を検討中であり、追加対策の内容を踏まえ燃料取り出し用カバ構築時期を再判断  ※○番号は、別紙配置図と対応												
				現場作業																																																																									
				検討・設計	基本検討																																																																								
燃料取扱設備	クレーン/燃料取扱機的设计・製作 プール内瓦礫の撤去、燃料調査等	1号機	(実績) ・燃料取り出し方法の基本検討  (予定) ・燃料取り出し方法の基本検討	検討・設計	基本検討																																																【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：2014年10月 →プール燃料取り出しに特化したプランを選択 ・飛散抑制対策（散水設備等）、ガレキ撤去計画継続検討																								
				現場作業	ハルーンがれき事象の対策検討												現場調査												吊り降ろし・点検・復帰												工程調整中																																				
				検討・設計	基本検討																																																																								
燃料取扱設備	クレーン/燃料取扱機的设计・製作 プール内瓦礫の撤去、燃料調査等	2号機	(実績) ・燃料取り出し方法の基本検討  (予定) ・燃料取り出し方法の基本検討	検討・設計	クレーン/燃料取扱機的设计検討												▼実施計画補正の一部補正																																				・2014年度下半期の設計・製作完了を目標																								
				現場作業	(SFP内大型がれき撤去作業) FHM等撤去												クローラクレーン1号機年次点検 カメラ故障調査												クローラクレーン2号機年次点検準備												再開準備													FHM撤去																							
				検討・設計	クレーン/燃料取扱機的设计検討												SFP内大型がれき撤去作業												クローラクレーン1号機年次点検 カメラ故障調査												クローラクレーン2号機年次点検													再開準備												FHM撤去											
燃料取扱設備	クレーン/燃料取扱機的设计・製作 プール内瓦礫の撤去、燃料調査等	3号機	(実績) ・クレーン/燃料取扱機的设计検討 ・SFP内大型がれき撤去作業  (予定) ・クレーン/燃料取扱機的设计検討 ・SFP内大型がれき撤去作業	現場作業	再開準備												クローラクレーン2号機年次点検												クローラクレーン2号機年次点検												再開準備												FHM撤去												その他瓦礫撤去												

使用済燃料プール対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	4月		5月					6月			7月			8月			備考		
				26	3	10	17	24	31	7	14	下	上	中	下	前	後					
使用済燃料プール対策	構内用輸送容器	構内用輸送容器の設計・製作	3号機 (実 績) ・構内用輸送容器の設計検討 (予 定) ・構内用輸送容器の設計検討	検討・設計	プールゲート調査等																	
					構内用輸送容器の設計検討 ▼実施計画補正の一部補正																	
	キャスク製造	輸送貯蔵兼用キャスク・乾式貯蔵キャスクの製造	(実 績) ・乾式キャスク製造中 (予 定) ・乾式キャスク製造中	調達・移送	29基目																	
					30基目 31基目																	
	共用プール	共用プール燃料取り出し既設乾式貯蔵キャスク点検	(実 績) (予 定)	検討・設計 現場作業																		
仮保管設備	乾式キャスク仮保管設備の設置	(実 績) (予 定)	検討・設計 現場作業																			
研究開発	使用済燃料プールから取り出した燃料集合体の長期健全性評価	(実 績) ・長期健全性評価に係る基礎試験 ・燃料集合体の長期健全性評価技術開発 (予 定) ・長期健全性評価に係る基礎試験 ・燃料集合体の長期健全性評価技術開発	検討・設計	【燃料集合体の長期健全性評価技術開発】 (湿式保管評価) 燃料部材輸送条件検討																		
				燃料部材輸送計画作成																		
				試験計画作成																		
				(乾式保管評価) 試験計画作成																		
				未照射材試験片加工																		
				【長期健全性評価に係る基礎試験】 試験計画作成																		
				試験片作成/放射性同位元素受入																		
				現場作業																		

**追加**  
・28基目までは使用済燃料乾式キャスク仮保管設備に設置済み【規制庁関連】  
・輸送貯蔵兼用キャスクBの福島第一構内専用化に係る実施計画変更認可申請 (5/15)

1, 2, 3号機 原子炉建屋上部瓦礫撤去工事 燃料取り出し用カバー工事 他 作業エリア配置図



1号機原子炉建屋カバー解体の着手について  
〈飛散防止剤の散布を開始〉

平成27年5月28日  
東京電力株式会社



東京電力

---

# 福島第一原子力発電所1号機原子炉建屋カバー解体の着手について < 飛散防止剤の散布を開始 >

本日、1号機原子炉建屋カバー解体に着手しました。

本日は屋根パネル（北1、北2）からオペレーティングフロア上のガレキ表面および屋根パネルの裏面へ飛散防止剤を散布しました。（14ヶ所）

放射性物質濃度を監視しているダストモニタに有意な変動はありませんでした。

明日以降、同様な作業を行っていきます。

## < 概要 >

### ■ 作業日

2015年5月15日

### ■ 作業時間

午前6時39分～午前11時17分

建屋外観



北1 屋根パネル飛散防止剤散布状況



北2 屋根パネル飛散防止剤散布状況  
(カバー内)



福島第一原子力発電所 1号機  
原子炉建屋3階機器ハッチ開口部バルーンの  
ずれについて

2015年5月28日  
東京電力株式会社



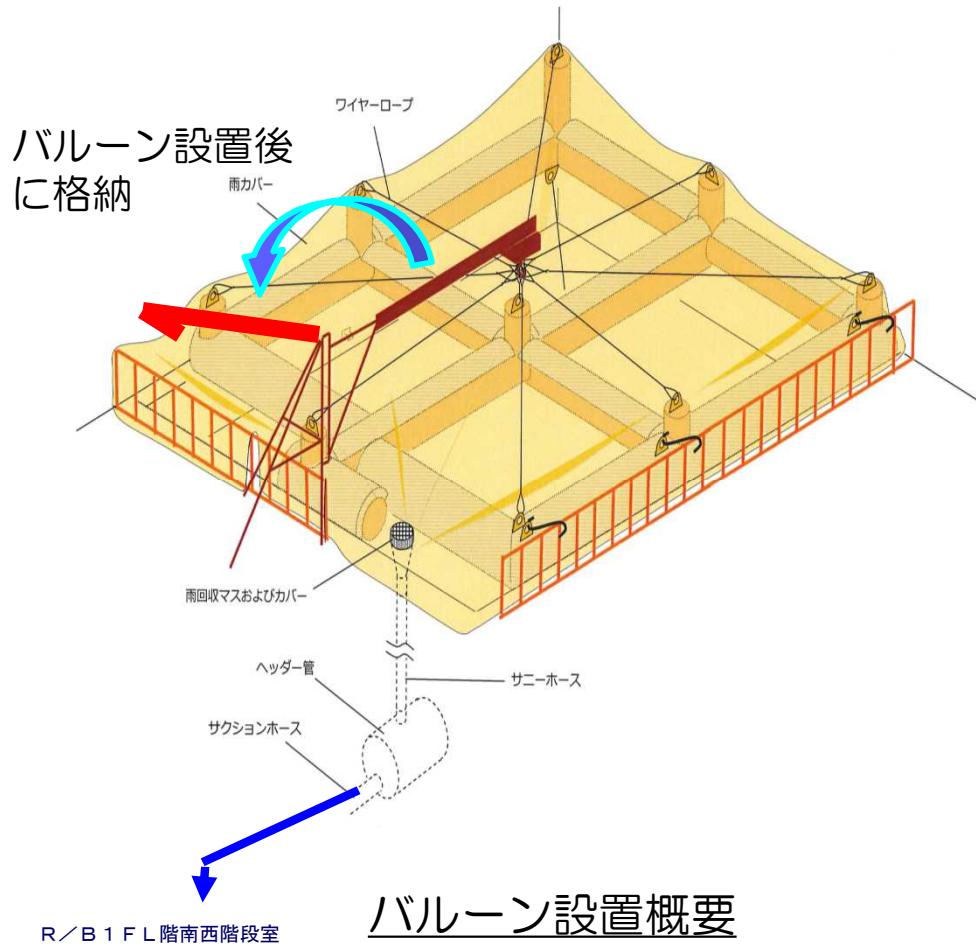
東京電力



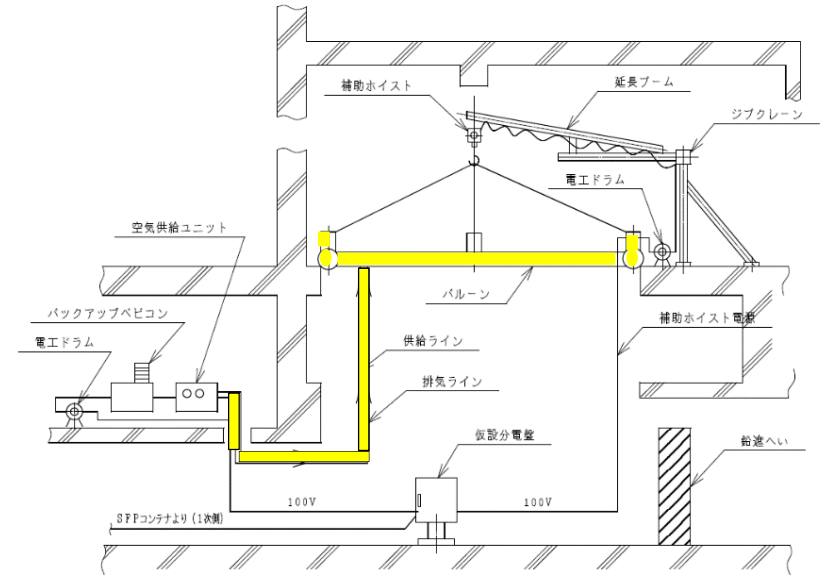
# 設置目的

## バルーンの設置目的

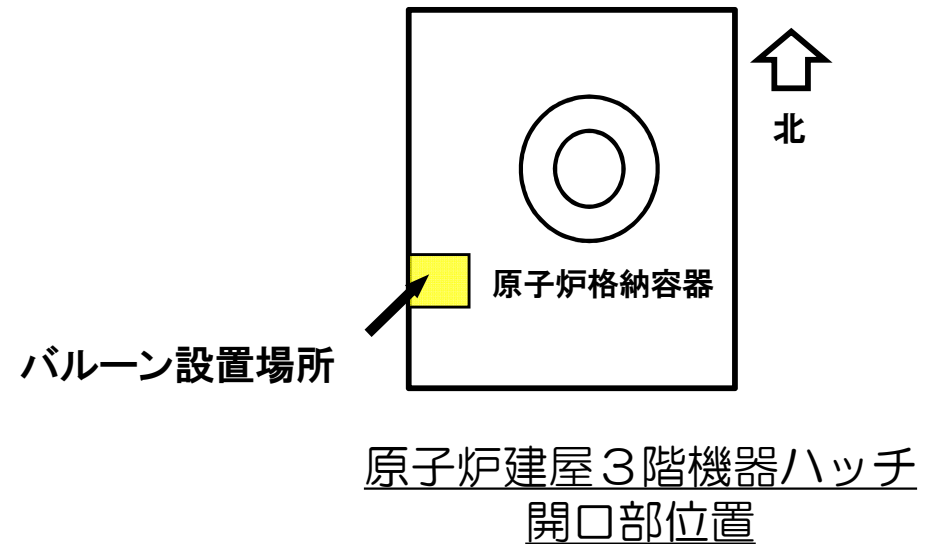
1号原子炉建屋カバ―解体に伴う放射性物質放出抑制対策として設置。開口面積を小さくすることで放射性物質の放出量を抑える（少なくする）ことを目的としている。



バルーン設置概要



バルーン設置イメージ図



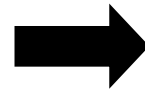
# 概要

原子炉建屋3階機器ハッチ開口部に設置（2014年6月）したバルーンについて、作業員が当該建屋1階開口部下部より見上げたところ、南側に開口があるように見えるとの連絡を受け（2015年5月21日）、当社監理員が監視用に設置したカメラで確認したところ、バルーンが所定の位置に設置されていないことを確認した。

その後、ただちに現場に出向し確認したところ、南側の一部がずれていることを確認した。



2014年6月の設置状況

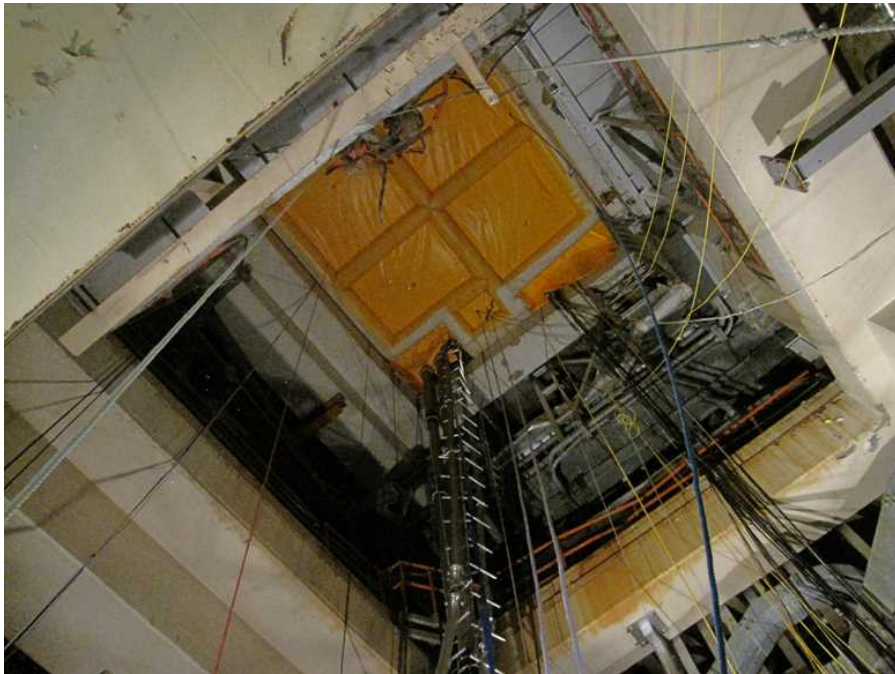


現在のずれている状況  
(2015年5月21日撮影)



## (参考) バルーン下部状況

昨年設置時と現在の状況（1階から撮影）



2014年6月の設置状況



現在のずれている状況  
(2015年5月21日撮影)

以上

# 3号機使用済燃料プール内大型ガレキ撤去作業 における監視カメラ不調について

平成27年5月28日  
東京電力株式会社



東京電力

---

# 1. 3号機600tクローラクレーン2号機カメラの不調について

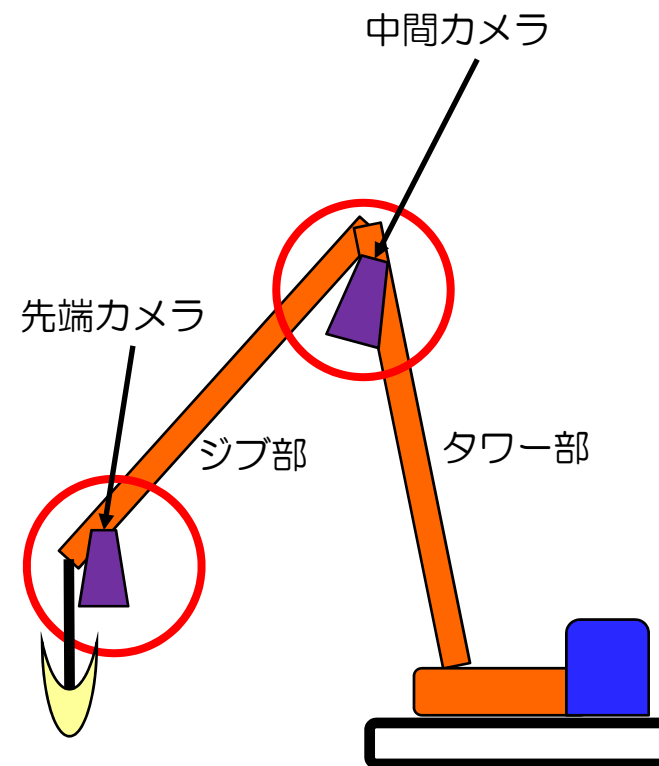
## <事象>

- H27.5.9 600tクローラクレーン2号機のクレーン先端カメラ及び中間カメラのズーム機能不動作を確認。  
なお、前日までの作業ではどちらも動作していた。
- ~H27.5.13 不調状況を調査を実施し、先端カメラについては本体に不調があると特定。中間カメラについては、高い位置にあるため、調査および特定はできなかったが同様の事象と推定。

## <今後の対応>

FHM本体撤去にあたっては、カメラを確認しながらの繊細な操作が必要であり、当該カメラのズーム機能が必要不可欠であることから、カメラの交換修理を実施する。

- 先端カメラについては、600tクローラクレーン2号機のジブ部を折り曲げてカメラ本体の交換を実施（H27.5.13 交換済み）ズーム機能を含め、動作確認良好を確認。
- 中間カメラについては、600tクローラクレーン2号機のタワー部を伏せる必要があるため、7月から予定していた600tクローラクレーン2号機の年次点検を前倒しし、点検に併せて交換する予定（年次点検 6月上旬～中旬予定）



<600tクローラクレーン 2号機>

## 2. 作業工程（予定）

	平成26年 (2014)		平成27年 (2015)									
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
追加養生板	設計・製作		敷設	敷設・移動	敷設					移動	敷設	
既設養生板		移動										
瓦礫撤去作業	操作車・張出しフレーム撤去			トオリ2階撤去			機材移動	ウォークウェイ撤去, 他	FHM本体撤去	CUWハッチ撤去	その他瓦礫撤去	
クローラクレーン1号機 年次点検												
クローラクレーン2号機 年次点検												

点検時期を前倒しし、点検に合わせてカメラ点検を実施

## 1.定期散布

### ■目的

- ・飛散防止の効果を持続させることを目的に、オペレーティングフロア（以下、オペフロ）の広域に飛散防止剤を定期的に散布する

### ■計画

- ・定期散布の対象範囲は図1の斜線範囲（1,234m<sup>2</sup>）対象とし、原則として1回/月、飛散防止剤を散布する
- ・飛散防止剤の散布量は15L/m<sup>2</sup>以上、希釈濃度は1/10とする

### ■実績及び予定

- ・実績：なし
- ・予定：6月中旬

## 2.作業時散布

### ■目的

- ・ダストの飛散を抑制することを目的に、オペフロ上でダストが飛散する可能性のある作業を実施する際は、飛散防止剤を散布する

### ■計画

- ・屋根パネルを取り外す際は、屋根パネルを貫通し、オペフロ床面、屋根パネル裏に飛散防止剤を散布する
- ・飛散防止剤の散布量はオペフロガレキ表面は15L/m<sup>2</sup>以上、それ以外は1.5L/m<sup>2</sup>以上、希釈濃度は1/10とする

### ■実績及び予定

- ・実績：屋根パネル貫通散布 5月20日に完了
- ・予定：なし



3.定期散布の実績及び予定



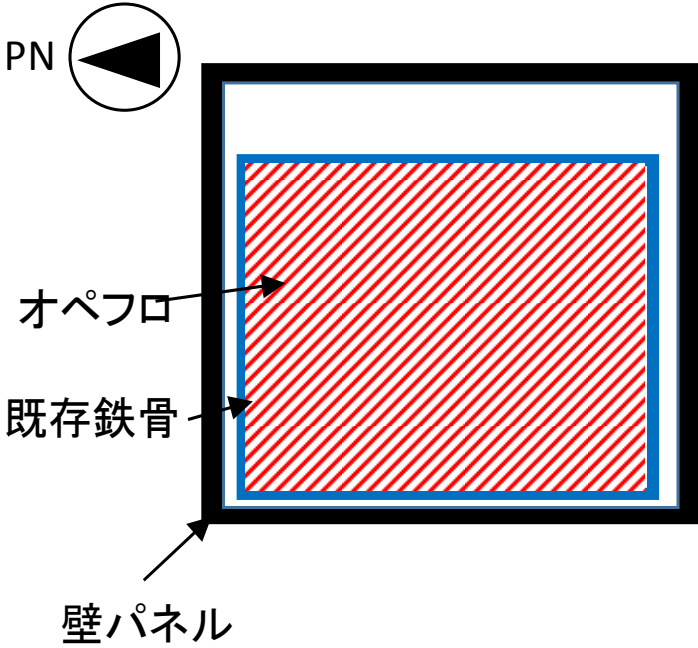
【凡例】  
 : 計画を示す  
 : 実績を示す

表1 実績及び予定

	計画(5月分)	計画(6月分)
日	—	6月中旬
散布面積合計	—	1,234m <sup>2</sup>
平均散布量(L/m <sup>2</sup> )	—	15
図	—	

# 1号機飛散防止剤散布実績及び予定（集計日：2015年5月27日）

東京電力株式会社  
2015年5月28日

## 4. 作業時散布の実績及び予定

表2 作業時散布実績及び予定

【凡例】

- （白）：実績を示す
- （黄）：予定を示す
- （青）：実績を示す
- ：実績、計画なしを示す

日	10(日)		11(月)		12(火)		13(水)		14(木)		15(金)		16(土)		PN
	オペフロ作業/散布場所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	屋根貫通 (北1・北2)	屋根裏 (北1・北2)	屋根貫通 (南1)	
散布面積合計(m2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	270	441	135	221	
平均散布量(L/m2・回)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20.2	1.6	20.2	1.6	
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※1</sup>	(最大)		(最大)		(最大)		(最大)		(最大)		1.55E-4	(最大)	1.87E-4	(最大)	
	(最小)		(最小)		(最小)		(最小)		(最小)		1.11E-9	(最小)	2.11E-6	(最小)	
日	17(日)		18(月)		19(火)		20(水)		21(木)		22(金)		23(土)		PN
オペフロ作業/散布場所	なし	なし	屋根貫通 (北3、南3)	屋根裏 (北3、南3)	屋根貫通 (北2、南3、 南2、南1)	屋根裏 (北2、南3、 南2、南1)	屋根貫通 (北2、南2)	なし	なし	なし	なし	なし	なし	<p>北1 北2 北3 南3 南2 南1</p>	
散布面積合計(m2)	—	—	225	378	293	441	264	—	—	—	—	—	—		
平均散布量(L/m2・回)	—	—	20.2	1.6	20.1	1.5	37.3	—	—	—	—	—	—		
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※1</sup>	1.57E-4	(最大)	2.15E-4	(最大)	2.12E-4	(最大)	1.92E-4	(最大)	2.08E-4	(最大)	1.94E-4	(最大)	2.29E-4		(最大)
	6.40E-7	(最小)	1.11E-9	(最小)	1.86E-10	(最小)	1.11E-9	(最小)	7.40E-10	(最小)	4.45E-7	(最小)	2.79E-7	(最小)	
日	24(日)		25(月)		26(火)		27(水)		28(木)		29(金)		30(土)		PN
オペフロ作業/散布場所	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
散布面積合計(m2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
平均散布量(L/m2・回)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※1</sup>	2.63E-4	(最大)	2.14E-4	(最大)	2.94E-4	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	(最大)	
	1.86E-10	(最小)	1.22E-6	(最小)	1.11E-9	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	
日	31(日)		1(月)		2(火)		3(水)		4(木)		5(金)		6(土)		PN
オペフロ作業/散布場所	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
散布面積合計(m2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
平均散布量(L/m2・回)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※1</sup>	(最大)		(最大)		(最大)		(最大)		(最大)		(最大)		(最大)		
	(最小)		(最小)		(最小)		(最小)		(最小)		(最小)		(最小)		

※表記の連続ダストモニタ計測値は速報値。

## 1. 定期散布

### ■目的

粉塵の飛散防止効果を持続させることを目的にオペレーティングフロア(以下、オペフロ)の広域に飛散防止剤を定期的に散布する

### ■計画

- ・定期散布の対象範囲は、図1の斜線範囲(1,060m<sup>2</sup>)を対象とし、原則として1回/月、飛散防止剤を散布する
- ・飛散防止剤は、散布量は1.5L/m<sup>2</sup>以上、希釈濃度は1/10とする
- ・オペフロ上の常時水があるエリア(使用済燃料プール、C工区の一部※)、開口部、遮へい体設置エリアは、定期散布の対象外とする

※水の有無を確認し、水がない場合は飛散防止剤を追加散布する

### ■実績及び予定

- ・5月9日に当初計画通りに散布を完了。次回は6月6日に散布を予定
- ※詳細は次項表1に示す

## 2. 作業時散布

### ■目的

オペフロ上で粉塵が飛散する可能性のある作業を実施する際は、当該作業日の作業開始前及び終了後に飛散防止剤を散布し、放射性物質が付着した粉塵の飛散抑制を図る

### ■計画

- ・作業実施日の当日の作業範囲に対し、作業開始前及び作業終了後に飛散防止剤を散布する
- ・飛散防止剤は、散布量は1.5L/m<sup>2</sup>以上、希釈濃度は1/10とする
- ・飛散防止剤の散布範囲は当該日の作業場所を包括する範囲とし、当社監理員は作業計画書や作業実施者からの実施報告により散布状況を確認する

### ■実績及び予定

- ・オペフロ上の除染作業を5月20日まで実施
- ・6月3日から6月27日まで引き続きオペフロ上の除染作業を実施予定
- ※詳細は次々項表2に示す

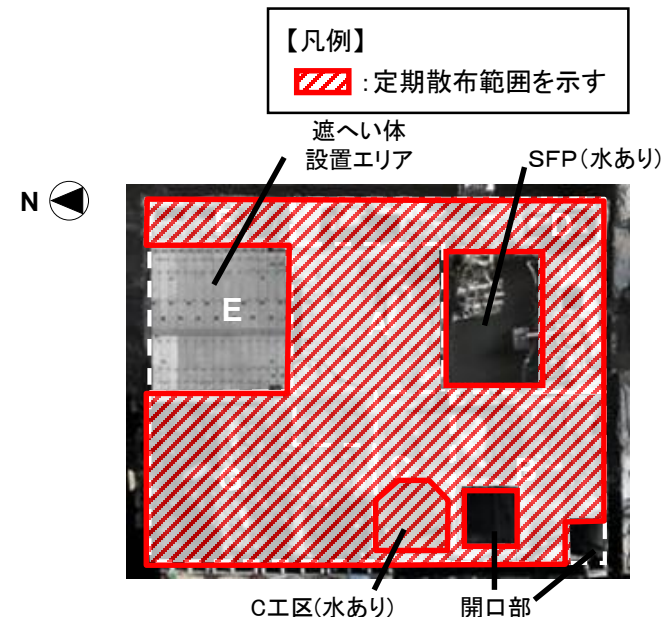


図1 飛散防止剤定期散布範囲

3. 定期散布の実績及び予定



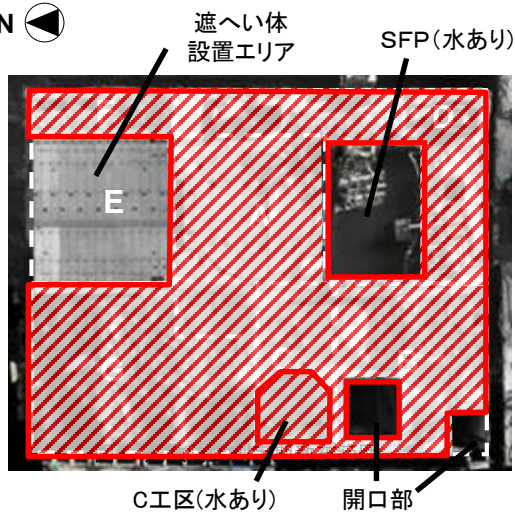
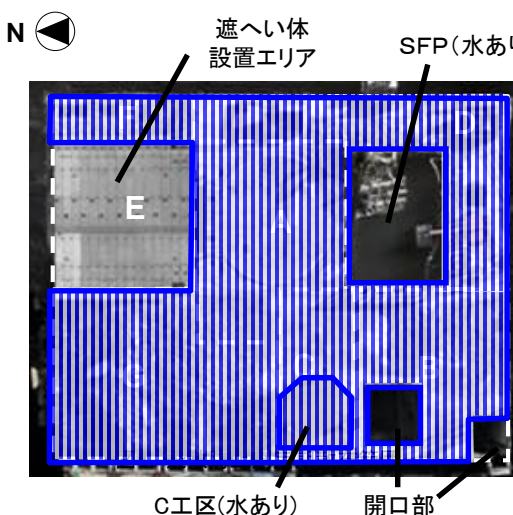
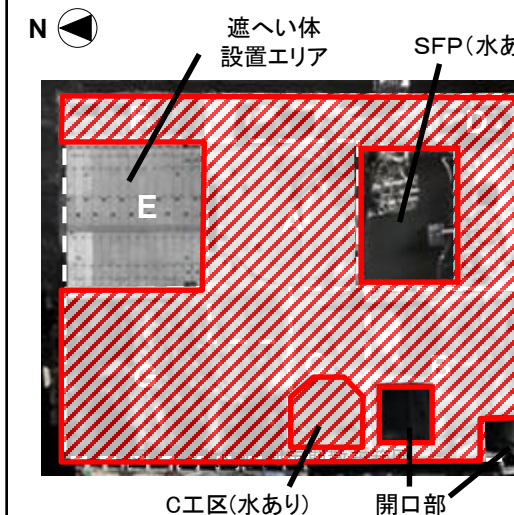
【凡例】  
 : 計画を示す  
 : 実績を示す

表1 実績及び予定

	計画(5月分)	実績(5月分)	計画(6月分)
日	5/9(土)	5/9(土)	6/6(土)
散布面積合計	1,060m <sup>2</sup>	1,060m <sup>2</sup>	1,060m <sup>2</sup>
平均散布量(L/m <sup>2</sup> )	2.8	2.8	2.8
図			

# 3号機飛散防止剤散布実績及び予定(集計日:2015年5月27日)

東京電力株式会社  
2015年5月28日

## 4. 作業時散布の実績及び予定

【凡例】

□ :実績を示す  
□ :予定を示す

■ :実績を示す  
— :実績、計画なしを示す

表2 作業時散布実績及び予定

日	26(日)	27(月)	28(火)	29(水)	30(木)	1(金)	2(土)	
オペフロ作業	なし	除染作業	除染作業	なし	除染作業	なし	なし	
散布面積合計	—	80㎡	50㎡	—	50㎡	—	—	
平均散布量(L/m2) <sup>※1</sup>	—	前:6.2 後:6.2	前:5.0 後:5.0	—	前:5.0 後:5.0	—	—	
連続ダストモニタの計測値(Bq/cm3) <sup>※2</sup>	4.81E-5(最大) ND(最小)	5.62E-5(最大) ND(最小)	5.93E-5(最大) ND(最小)	5.25E-5(最大) ND(最小)	5.96E-5(最大) ND(最小)	4.37E-5(最大) ND(最小)	5.05E-5(最大) ND(最小)	
日	3(日)	4(月)	5(火)	6(水)	7(木)	8(金)	9(土)	—
オペフロ作業	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
散布面積合計	—	—	—	—	—	—	—	
平均散布量(L/m2) <sup>※1</sup>	—	—	—	—	—	—	—	
連続ダストモニタの計測値(Bq/cm3) <sup>※2</sup>	4.67E-5(最大) ND(最小)	4.11E-5(最大) ND(最小)	6.02E-5(最大) ND(最小)	5.06E-5(最大) ND(最小)	5.53E-5(最大) ND(最小)	4.69E-5(最大) ND(最小)	7.99E-5(最大) ND(最小)	
日	10(日)	11(月)	12(火)	13(水)	14(木)	15(金)	16(土)	
オペフロ作業	なし	除染作業	なし	なし	なし	なし	除染作業	
散布面積合計	—	50㎡	—	—	—	—	50㎡	
平均散布量(L/m2) <sup>※1</sup>	—	前:5.0 後:5.0	—	—	—	—	前:5.0 後:5.0	
連続ダストモニタの計測値(Bq/cm3) <sup>※2</sup>	5.06E-5(最大) ND(最小)	6.21E-5(最大) ND(最小)	4.33E-5(最大) ND(最小)	4.23E-5(最大) ND(最小)	4.90E-5(最大) ND(最小)	4.65E-5(最大) ND(最小)	7.63E-5(最大) ND(最小)	
日	17(日)	18(月)	19(火)	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	
オペフロ作業	なし	除染作業	除染作業	除染作業	なし	なし	なし	
散布面積合計	—	50㎡	50㎡	50㎡	—	—	—	
平均散布量(L/m2) <sup>※1</sup>	—	前:5.0 後:— <sup>※3</sup>	前:5.0 後:5.0	前:5.0 後:5.0	—	—	—	
連続ダストモニタの計測値(Bq/cm3) <sup>※2</sup>	5.42E-5(最大) ND(最小)	4.12E-5(最大) ND(最小)	4.25E-5(最大) ND(最小)	3.64E-5(最大) ND(最小)	5.57E-5(最大) ND(最小)	4.33E-5(最大) ND(最小)	5.28E-5(最大) ND(最小)	
日	24(日)	25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)	30(土)	—
オペフロ作業	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
散布面積合計	—	—	—	—	—	—	—	
平均散布量(L/m2) <sup>※1</sup>	—	—	—	—	—	—	—	
連続ダストモニタの計測値(Bq/cm3) <sup>※2</sup>	5.49E-5(最大) ND(最小)	7.06E-5(最大) ND(最小)	3.67E-5(最大) ND(最小)	—	—	—	—	
日	31(日)	1(月)	2(火)	3(水)	4(木)	5(金)	6(土)	—
オペフロ作業	なし	なし	なし	除染作業	除染作業	除染作業	なし	
散布面積合計	—	—	—	—	—	—	—	
平均散布量(L/m2) <sup>※1</sup>	—	—	—	—	—	—	—	
連続ダストモニタの計測値(Bq/cm3) <sup>※2</sup>	—	—	—	—	—	—	—	

※1 平均散布量は作業前、作業後に分けて記載

※2 ND = 検出限界値(4.8E-6)未満を示す

※3 強風(10分間の平均風速10m/s以上)のため、作業安全を考慮し中止



## 【1号機原子炉建屋カバー解体工事】

### ■ 4月30日（木）～5月27日（水）主な作業実績

- ・ 資機材整備
- ・ 建屋カバー解体準備工事
- ・ 飛散防止剤散布

□ 今月



□ 先月



### ■ 5月28日（木）～6月24日（水）主な作業予定

- ・ 資機材整備
- ・ 屋根パネル取り外し
- ・ 飛散防止剤散布
- ・ ガレキ調査
- ・ ダストサンプリング（ウエル上）

### ■ 備考

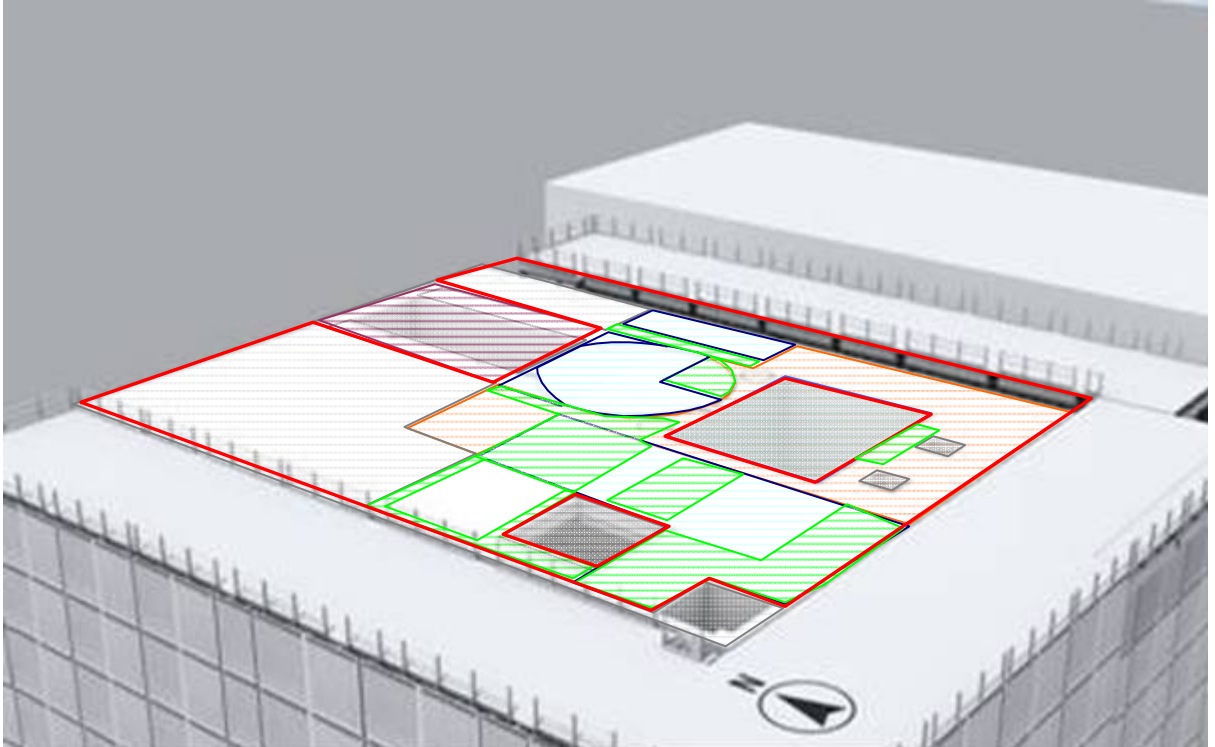
- ・ なし

以 上

### 【3号機原子炉建屋上部除染・遮へい工事】

- 4月29日（水）～5月27日（水）主な作業実績
  - ・ R/B上部除染（ガレキ集積、ガレキ吸引、床表層切削）
  - ・ 飛散防止剤散布
  - ・ 作業ヤード整備

□ 作業進捗イメージ図



【凡例】

- 除染対象外    ガレキ集積    ガレキ吸引    床表層切削    遮へい材設置  
SFP内ガレキ撤去    追加飛散防止剤散布

※除染・遮へい対策手順：ガレキ集積→ガレキ吸引→床表層切削→遮へい材設置

- 5月28日（木）～6月24日（水）主な作業予定
  - ・ R/B上部除染（ガレキ集積、ガレキ吸引、床表層切削）
  - ・ 飛散防止剤散布
  - ・ 作業ヤード整備

■ 備考

- ・ R/B：原子炉建屋
- ・ SFP：使用済燃料貯蔵プール
- ・ 飛散防止剤散布：当該月の作業進捗に合わせた追加散布（作業前、作業後）及び定期散布のエリアのみを記載

以上